

第1回 高千穂中学校建設検討委員会会議録 （要旨）

日時：令和6年8月23日（金） 午後3時30分 開会

場所：高千穂町役場 4階 大会議室

委員：出席者12名、欠席者3名

出席者	佐藤則義委員、喜田鉞子委員、甲斐勝朗委員、佐藤さつき委員、磯貝助夫委員、佐藤幸男委員、榎本英雄委員、金丸智弘委員、田上祐樹委員、富高徹雄委員、安在優委員、甲斐悠也委員
欠席者	甲斐烈委員、佐藤尊文委員、安在直委員

事務局：出席者9名 オブザーバー：出席者4名

事務局	教育委員会：戸敷教育長、林次長、佐藤課長補佐、山口学校教育係長、原田国スポ推進係長、田尻学校教育係主任主事、総合政策課：甲斐課長補佐、建設課：飯干まちづくり推進係長、黒木（建築住宅係）技師
オブザーバー	興梠総務課長、霜見財政課長、湯川総合政策課長、甲斐建設課長

1. 開会 【進行：佐藤課長補佐】

2. 委嘱状交付

- ・教育長から委嘱状を委員の代表に交付。（町公民館連絡協議会長 佐藤委員）
- ・各委員の委嘱状は机上へ配付。

3. 教育長あいさつ

- ・これまで、高千穂中学校の移転先を検討してきた。これからは、どのような施設を建設するか検討をお願いしたい。
- ・将来を支える人材の育成のため、良い施設を検討頂きたい。

4. 自己紹介

- ・各自自己紹介形式

5. 高千穂中学校建設検討委員会要綱について〔資料1〕【説明：林次長】

- ・要綱に基づき説明。

6. 委員長・副委員長の選出について

- ・事務局提案により選出
- ・委員長 町公民館連絡協議会 会長 佐藤則義委員
副委員長 町議会議員 磯貝助夫委員

7. 教育委員会説明

(1) 高千穂中学校移転新築基本構想・基本計画について〔別冊〕【説明：林次長】

- ・別冊に沿って説明。
- ・P9 より、生徒数の減少を想定し、検討していく。
- ・P15-16 より、バリアフリー、健康や衛生面に配慮した環境、太陽光発電や省エネルギー、地域住民に開かれた環境、避難所としての機能、といった環境や空間が整備された学校施設を目指す。
- ・P21 より、移転先候補地の選定は、5箇所の候補地の概要説明や現地視察等を参考にし、委員それぞれの組織の意見を集約して候補地ごとの比較検討を行い、評価シートにより候補地の評価を行った。評価の結果、高千穂温泉跡地が選定された。

(2) 令和6年度業務内容と進捗状況について〔資料2〕【説明：林次長】

- ・資料2に沿って説明。
- ・温水プールは、建設後27年が経過し、老朽化している。利活用について、企画観光課と引き続き協議を進めていく。

(3) 移転工事タイムスケジュールについて〔資料3〕【説明：林次長】

- ・資料3に沿って説明。
- ・予定であるので、協議の進捗等によってスケジュールの変更がでてくる。

(4) その他

8.

【会議発言内容】

発言者	内容
委員	・第5回移転新築検討委員会の会議録で「高校の敷地内への移転を」という委員会以外からの意見があり、町長は「検討せざるを得ない場合も出てくる」と発言されていたが、その後検討があったのか。
次長	・今年2月中旬に、町民から高校の敷地内に移転をという意見があり、「一旦立ち止まり、丁寧に進めるべき」と町長が言われたが、移転新築検討委員会委員の意見をそれぞれ聞き、再度、委員会としての意見を確認した。結果、「温泉跡地で進めてほしい」ということであった。これを受けて、今年3月議会の行政報告で「高千穂温泉跡地を移転先として進める」と報告している。
教育長	・移転先候補地は、検討委員会を5回開催し、委員と協議を重ねて決定した。

発言者	内容
教育長	・移転先に高校をとという声があるが、一町一中になること、高校の老朽化、学校設置者が異なること、高校存続とは別のこと、これらに理解を頂きたい。今後、強い要望があれば、検討委員会委員に参集頂き、意見交換会の場を設けざるを得ない。
委員	・工事スケジュールは令和 11 年 7 月完了だが、ここをゴールに委員会も開催していくのか。
次長	・協議や手続きの進捗にもよる。目標としてこのスケジュールで進める。
委員	・中学校の特別教室棟はエアコン設置ができず、猛暑で教室が非常に暑い中、授業が行われていると聞く。早期完成を目指してほしい。
委員	・学校後援会の教育活動補助予算で 2 台、学校予算 1 台、町予算で 2 台、エアコンを設置頂くことになり、工事に入っている。2 学期からは、授業の他、合唱など学校活動として利用している特別教室が快適になる。感謝申し上げる。
委員	・検討委員会の会議録は、ホームページにはいつ掲載されるのか。
佐藤課長補佐	・委員会開催後、1 週間以内には掲載していく。
委員	・昨年度開催された移転新築検討委員会の会議録が、ホームページに掲載されている。自分は、移転新築検討委員会委員ではなかったのでホームページの会議録で内容や経過、委員の意見などを確認してきた。委員でない町議会議員の方からも会議録を読まれると十分理解できると思うし、是非、そうしてほしい。
委員	・令和 11 年 7 月完成は、公言しない方が良いのか。
オブザーバー 甲斐建設課長	・目標なので、ある程度の時期は公言して良いが、変更があることを申し添えてほしい。
教育長	・建設費用 40 億円という数字が、ひとり歩きしている。数字の根拠はなく、費用面はまだこれからである。

9. 閉会

・午後 4 時 30 分 閉会